

# ほんとうのいのちの祈り

聖書：ルカ 18:9-14 等



1. 今日のお話でいちばん心に残ったことはなんでしたか？
2. イエス様のたとえ話で、パリサイ人は、自分のことをどんな人だと思っていましたか？  
聖書を読んで、下から選んで（ ）の中をうめてみよう。

パリサイ人は、立って、心の中でこんな祈りをした。『神よ。私はほかの人々のように（ ）者、（ ）な者、姦淫する者ではなく、ことにこの（ ）のようではないことを、感謝します。』  
ルカ 18:11

ゆする（※おどしたりしてお金を取り上げたりすること） 取税人（※税金を集める人）  
不正（※正しくないこと） ウルトランマン くすぐる リンゴ

3. 次の中からそうだと思うものにすべて○をしましょう。 ※ヒント○は2つ

- （ ） パリサイ人は、自分は正しい人間だとおもっていた
- （ ） パリサイ人は、取税人を見下して馬鹿にしていた
- （ ） パリサイ人は、人のことを考えるやさしい人だった
- （ ） パリサイ人は、取税人が大好きだった

4. 取税人は、自分のことをどんな人だと思っていましたか？（ ）の中で正しい方に○をしてね！

取税人は「神さま、こんな（罪人・ふつう）の私をあわれんでください（18:13）」と祈りました。取税人は、自分の中に悪いところがあることに、気がついて（いませんでした・いました）。だから神様にここから、あわれみを求め、ゆるしてほしいと（願いました・願いませんでした）。

5. つながるものに線を引こう。

ルカ 18:14

- |                 |   |              |
|-----------------|---|--------------|
| 取税人の祈り          | • | 高くされた        |
| 自分を高くする者(パリサイ人) | • | 低くされた        |
| 自分を低くする者(取税人)   | • | 義(正しい)と認められた |

I サムエル 16:7 には「神様は、こころをみられる」と書かれているよ！

神様にお祈りをする時には、こころから正直にへりくだって!!!

お祈りをしよう。そんなキミを神様は喜んでくださるよ!!